

令和7年度横浜PPPプラットフォーム企画運営支援業務委託 質問・回答

No.	質問事項	回答
1	現在の「横浜PPPプラットフォーム」についてどのような課題があると認識されているか、ご教示ください。	<p>参加者のニーズとして、今後の具体的な事業参画に向けて「検討中の事業に関する情報発信」や「事業者間ネットワークの構築」への期待があります。</p> <p>そのため、これまで注力してきた知識習得の場から、魅力的なPPP/PFI事業を創出する、より実践的な場として発展させていくことが課題であると認識しています。</p>
2	今年度実施されたセミナー・勉強会(2024/6/5、2024/9/10、2024/12/25各開催)の参加者数をご教示ください。	<p>各セミナー・勉強会の参加者は次の通りです。</p> <p>6月勉強会：149名 9月セミナー：175名 12月勉強会：127名</p>
3	令和6年12月PPP勉強会での公民グループ対話の定員を設定した背景をご教示ください。	<p>各テーマを所管する部署の人員体制に応じて対話定員(1グループ15名)を設定しました。</p> <p>そのため、体制を確保できる部署については、同テーマで2グループ同時に実施する想定をしていました。</p> <p>なお、同日中に複数回実施することも検討しましたが、過去の実績から2回目以降の参加者の出席率が極端に減ることや参加者の待ち時間が発生することから、複数回の実施を見送っています。</p>
4	令和6年度はセミナー・勉強会の動画をHPで公表されていない背景をご教示ください。	<p>動画公表の効果等について再検討しているため、公表を見送っています。</p>
5	令和6年度は事業者参加型のワークショップを開催されていない背景をご教示ください。	<p>令和6年度は具体的案件に対する公民グループ対話の実施に注力したため、ワークショップの開催を見送りました。</p>
6	令和6年度は3月までにセミナー・勉強会・公民グループ対話等の開催を予定されているでしょうか。	<p>現在、令和7年3月下旬の開催を予定しています。</p>